

hope

ホープ

TEL.0276-22-6631(代)
FAX.0276-25-7498
〒373-8585 群馬県太田市八幡町29-5
<http://www.ota-hosp.or.jp>

No.
017
2008. 1. 1



年頭のごあいさつ



総合太田病院
看護部長

天笠 恭子



新年明けましておめでとうございます。

今年も、皆様が健康で輝かしい一年でありますようお祈りいたします。

今、医療現場にいる私達は、国の医療制度改革の大きな波の中で、直面する病院運営に関する様々な課題に取り組んでおります。医療の高度化、高速化、そして高齢化といった医療現場の状況変化から、業務の効率化と手厚さが求められ、その結果医療職者の業務の慌しさ、リスクの高まりをもたらしている。また、医療システムとしては、地域完結型を目指した医療機関との連携体制の構築が求められ、各医療機関の機能分化と連携体制の整備が求められている。

一方、地域の皆様や患者様側からは、医療への期待や要望がますます増大し、同時に医療への不信感、不安感も高まってきております。

これらの医療現場の変化に対応するためには、病院組織を構成する各専門職が、それぞれの専門性をしっかり発揮するとともに、医療チームとして効果的に連携し協働することが大切であると考えます。そのためには、患者さまにより近い立場の看護職として、チーム医療を推進する上でその役割を認識し、病院内に留まらず地域のみなさんの要望に答えられるよう、積極的に関わりをしていきたいと思っております。そしてこれからも患者様を大切に「思いやりの心」で対応し、地域の皆様から信頼される病院を目指し、職員一丸となって努力していきたいと思っております、本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

総合避難訓練

2007年11月22日



11月22日(木)、寒さが厳しい中、避難誘導訓練・はしご車による救出訓練・模擬消火器を用いた初期消火訓練が行われました。

訓練に参加していただいた中央消防署の方から「避難が優先です。組織図に従った行動をとって下さい」、「地震速報が普及して

きましたので、病院もそれを活用し、今後地震に備えた避難訓練を実施したらどうか」などのアドバイスをいただきました。

火災の多い季節になってきました、みなさんも火災予防に努めましょう!!



より一層の医療安全を目指して 「医療の安全に関する法システム」 の学術講演会を開催

2007年11月25日(日)～12月1日(土)は「医療安全推進週間」でした。医療安全推進週間は患者の安全を守るために、平成13年に定められました。期間中は「わかるまで 聞こう 話そう 伝えよう」をスローガンに、各地で市民公開講座やシンポジウムなどが開催されています。

当院では11月28日(水)に群馬県健康福祉部医務課次長の山口悟様をお迎えし、「医療の安全に関する法システム」と題し学術講演会を開催しました。太田高等看護学院3階講堂を会場に、103名もの皆さんが参加しました。

本年4月から医療構造改革関連法が施行され「生活習慣病、医療提供体制、医療保険制度に関する改革」と位置づけられ、患者様の視点に立った、安全・安心で質の高い医療が受けられる体制の構築が求められています。「医療の安全を確保することは医療の質を向上することに直結する」というお話でした。当院の基本方針にもあるように「何よりの安全を重視した医療を提供していくこと」が重要であると改めて実感する、素晴らしい講演でした。



医療安全大会



「医療安全推進週間」にあわせて医療安全大会を11月22日(木)に開催しました。今年は病院目標である「安全文化の醸成」に関して21部署からの取組みが安全委員会に提出され、その中から7部署が選ばれ発表となりました。

当日は難波病院長をはじめ、たくさんの外部委員皆さんも出席され、各部署の発表を審査しました。これからも病院全体で安全文化が醸成されるよう取り組んでいただきたいと思います。



演 題	職 場	表 彰
安全対策の取組みについて	中央検査部	入賞
接遇意識向上からの安全対策/業務改善から見た安全対策	中央病棟2階	入賞
医療事故低減に向けた化学療法ミキシング業務の成果と課題	薬剤部	入賞
病棟で起こった事例を振り返る	西病棟4階	入賞
スタッフ啓蒙のための安全標語日めくりカレンダーの作成	西病棟3階	優秀賞(病院長賞)
当院の人工呼吸器病棟ラウンド時の安全確認について	ME科	準優秀賞(副院長賞)
患者様の転倒・転落への取組み	本館3階	外部委員特別賞